

# 令和4年度決算 予算決算委員会資料 企画管理部

- 1 企画管理部決算状況調べ(一般会計) ..... 1 頁
- 2 令和3年度決算 予算決算委員会の意見・要望・指摘事項  
に対する処置状況 ..... 3 頁
- 3 令和3年度決算 監査委員の意見に対する回答状況 ..... 4 頁

## 様式 1

歳 出

企画管理部 決算状況調べ(一般会計)

| 区 分 (款 項 目)     | 予 算 現 額 A<br>円 | 決 算 額 B<br>円   | 翌年度繰越額 C<br>円 |
|-----------------|----------------|----------------|---------------|
| (款)2 総務費        | 15,464,835,410 | 15,114,104,262 | 29,225,000    |
| (項)1 総務管理費      | 3,364,309,000  | 3,270,323,228  | 0             |
| (目)1 一般管理費      | 2,991,020,000  | 2,924,410,520  | 0             |
| (目)2 人事管理費      | 159,699,000    | 142,088,606    | 0             |
| (目)3 広報広聴費      | 133,918,000    | 131,198,950    | 0             |
| (目)4 文書費        | 51,461,000     | 48,408,156     | 0             |
| (目)9 公平委員会費     | 1,069,000      | 653,920        | 0             |
| (目)10 恩給及び退職年金費 | 4,662,000      | 4,617,994      | 0             |
| (目)11 国際親善費     | 22,480,000     | 18,945,082     | 0             |
| (項)2 企画費        | 12,041,062,410 | 11,786,538,099 | 29,225,000    |
| (目)1 企画総務費      | 388,691,000    | 387,314,578    | 0             |
| (目)2 企画調査費      | 2,782,742,000  | 2,751,496,021  | 0             |
| (目)3 文化振興費      | 6,288,041,000  | 6,213,449,612  | 24,000,000    |
| (目)4 文化施設費      | 79,941,000     | 72,657,323     | 5,225,000     |
| (目)5 情報管理費      | 1,505,656,000  | 1,401,287,450  | 0             |
| (目)6 外国語専門学校費   | 261,693,000    | 257,270,740    | 0             |
| (目)7 ガラス造形研究所費  | 161,642,000    | 153,632,324    | 0             |
| (目)8 ガラス美術館費    | 572,656,410    | 549,430,051    | 0             |
| (項)6 統計調査費      | 45,918,000     | 43,696,935     | 0             |
| (目)1 統計調査総務費    | 28,718,000     | 28,553,041     | 0             |
| (目)2 統計調査費      | 17,200,000     | 15,143,894     | 0             |
| (項)7 監査委員費      | 13,546,000     | 13,546,000     | 0             |
| (目)1 監査委員費      | 13,546,000     | 13,546,000     | 0             |

| 執行率 (B+C)/A<br>% | 不用額 A-B-C<br>円 | 不用額の主なもの   | 備考 |
|------------------|----------------|--|----|
| 97.9%            | 321,506,148    |  |    |
| 97.2%            | 93,985,772     |  |    |
| 97.8%            | 66,609,480     | 【総務一般管理費(職員課)】職員手当等:59,121,952円  |    |
| 89.0%            | 17,610,394     | 【職員管理費(職員課)】委託料等:7,691,164円<br>【職員研修費(職員研修所)】旅費等:7,882,280円                      |    |
| 98.0%            | 2,719,050      | 【広報費(広報課)】印刷製本費等:2,543,546円  |    |
| 94.1%            | 3,052,844      | 【文書管理費(文書法務課)】委託料等:2,888,261円  |    |
| 61.2%            | 415,080        |  |    |
| 99.1%            | 44,006         |  |    |
| 84.3%            | 3,534,918      | 【国際親善費(文化国際課)】補助金等:3,534,918円  |    |
| 98.1%            | 225,299,311    |  |    |
| 99.6%            | 1,376,422      |  |    |
| 98.9%            | 31,245,979     | 【選ばれるまちづくり事業費(広報課)】<br>委託料等:2,141,185円<br>【官民連携推進事業費(行政経営課)】<br>委託料等:15,914,306円 |    |
| 99.2%            | 50,591,388     | 【文化振興事業費(文化国際課)】<br>委託料等:33,685,680円<br>【文化施設整備事業費(文化国際課)】<br>委託料等:13,073,641円   |    |
| 97.4%            | 2,058,677      | 【婦中ふれあい館管理運営費(婦中ふれあい館)】<br>燃料費等:2,058,677円                                       |    |
| 93.1%            | 104,368,550    | 【情報管理事務費(情報システム課)】委託料等:98,689,352円   |    |
| 98.3%            | 4,422,260      | 【管理運営事務費(外国語専門学校)】報償費等:4,245,900円  |    |
| 95.0%            | 8,009,676      | 【管理運営事務費(ガラス造形研究所)】委託料等:7,790,360円   |    |
| 95.9%            | 23,226,359     | 【管理運営事務費(ガラス美術館)】委託料等:5,327,046円<br>【展覧会開催事業費(ガラス美術館)】委託料等:13,074,347円           |    |
| 95.2%            | 2,221,065      |  |    |
| 99.4%            | 164,959        |  |    |
| 88.0%            | 2,056,106      |  |    |
| 100.0%           | 0              |  |    |
| 100.0%           | 0              |  |    |

様式2

令和3年度決算 予算決算委員会の  
意見・要望・指摘事項に対する処置状況

| 所 属   | 意見・要望・指摘事項   | 処 置 状 況   |
|-------|--|---|
| 職員研修所 | <p>富山市人材育成アクションプラン策定について、本アクションプランについては、ワーク・ライフ・バランスの一層の推進を観点として、富山市特定事業主行動計画の内容と共通していることから、職員研修所と職員課が今以上に連携を強化し、取組別実施計画を年度ごとに全て取組項目の進捗を分析し、次年度に向けて改善・実施に努められたい。</p> | <p>富山市人材育成アクションプランは、本市が「めざすべき職員像」として示す人材を育成していくため、人材育成基本方針で定めた人材育成の方向性に基づく具体的な取組内容や実施時期などを定めたものです。</p> <p>この人材育成アクションプランでは、令和4年度から令和6年度までの3か年を実施期間としており、毎年度、個々の取組みの進捗状況を確認し、必要に応じて内容やスケジュールを見直すこととしていることから、本年4月、全部局に対し、該当する取組項目の進捗と今年度の取組みについての照会をいたしました。</p> <p>一方、富山市特定事業主行動計画は、市が一事業主として、職員のワーク・ライフ・バランスの確保や女性職員の個性や能力を發揮できるよう、職場を挙げて推進していくための計画であります。</p> <p>それぞれの理念は異なりますが、職員の意識改革や職場環境の整備を図り、目標達成に向けた取組みを着実に実践していく点などにおいて、人材育成アクションプランと共通しているものと考えております。</p> <p>このことから、職員研修所と職員課の連携をこれまで以上に強化し、取組項目の進捗の分析や改善・実施に努めてまいりたいと考えております。</p> |

様式3

令和3年度決算 監査委員の意見に対する回答状況

| 所 属   | 監査委員の意見  | 回答状況   |
|-------|--|--|
| 行政経営課 | <p>行政改革実施計画については、第4期実施計画においては、第3期実施計画において未達のものも含め、着実な計画の推進に努めるとともに、指定管理者制度の運用については、令和3年度実施のモニタリング試行結果の検証を行い、本格実施に移行されたい。また、必要に応じ、適正な施設管理の在り方についての見直しを進められたい。</p> | <p>本市では、平成17年12月に「富山市行政改革大綱」を策定し、令和3年3月まで3期15年にわたり、行政改革に取り組んでまいりました。</p> <p>平成28年度から令和2年度を期間とする第3期実施計画では、それまで網羅的に取り組んできた第2期実施計画までに築いた「改革の土台」の下で、喫緊の課題に重点的に取り組むため、項目を絞って重点的で丁寧な改革を実施してまいりました。</p> <p>その結果、取組項目として掲げた38項目のうち、「補助金の見直し」や「外郭団体のあり方(廃止・統合)の検討」などをはじめ、「多様なPPP手法導入の優先的な検討」及び「公共施設マネジメントの推進」などの今日的な行政課題まで、29項目については、目標を達成する成果がでております。</p> <p>一方、残りの9項目のうち、「指定管理者制度の点検・検討」や「公の施設の使用料の適正化」などを含む8項目については、それぞれ着実に見直しを行いましたが、進捗が目標より遅れる結果となっており、また、「級別定数管理の適正化」については、過度な定員管理はヒューマンエラーを呼ぶなどの恐れがあることから、計画期間の途中で方針を改め、定員適正化計画の変更と合わせて導入しないこととしたものであります。</p> <p>令和3年度から令和7年度までの5年間を計画期間とする「第4期行政改革実施計画」については、事務事業の見直しを始め、PPPの推進や公共施設マネジメントなどのこれまでの行政改革の取り組みに残された課題を丁寧かつ確実に取り組むことを基本方針としており、引き続き、着実に取り組んでまいりたいと考えております</p> <p>また、指定管理者制度につきましては、令和3年度から、新たにモニタリン</p> |

### 様式3

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  | <p>グレポートと呼ばれるチェック項目を掲載したシートを作成することとし、施設所管課はそれに基づき現地調査なども行った上で、自主事業の適正性や職員体制の状況、施設修繕等の管理状況といった仕様上の管理レベルが達成できているかを、指定管理者及び施設所管課双方で確認することで、各課のモニタリングレベルの向上を図りました。</p> <p>令和4年度からの本格施行に当たっては、より実効性を高めるため、レポートの様式を見直したことに加え、自主事業や指定管理者制度のメリットや管理手法に関する設問から構成される「総合評価」を実施することとし、指定管理者制度導入(継続)の必要性について検討を行う仕組みを構築しました。今後は本モニタリングレポートを踏まえ、必要に応じ、施設管理のあり方についての見直しを進めてまいりたいと考えております。</p> |
|--|--|--|

様式3

令和3年度決算 監査委員の意見に対する回答状況

| 所 属   | 監査委員の意見  | 回答状況   |
|-------|--|--|
| 行政経営課 | <p>第2次公共施設マネジメントアクションプランにおいても、これまでと同様、施設の再編・見直しに積極的に取り組むとともに、新たな施設の整備においては、必要な規模・機能を十分に検討し、整備にあたってはPPP/PFIの手法を活用し、公共施設の整備費用や管理費用の節減を図られたい。</p> | <p>現在、本市では公共施設マネジメントに関する実行計画である「富山市公共施設マネジメントアクションプラン」に基づき、公共施設の再編に取り組んでおります。</p> <p>令和4年度からの5年間を計画期間とする「第2次富山市公共施設マネジメントアクションプラン実行編」では、第1次アクションプランの期間中に見直しの結論に至らなかった施設に加え、短期的に見直しを行うべき施設として新たに抽出した公共施設を対象に、他の計画と整合性を図りながら、戦略的に公共施設マネジメントを推進していきたいと考えております。</p> <p>また、限られた財源の中で再編を進める上では、民間事業者の資金とノウハウを活用するPPP/PFIの手法は極めて有効であることから、富山市公共施設等総合管理計画において、「PPP戦略の推進」を基本方針の一つとして位置付けており、リーディングプロジェクトとして実施している大沢野・大山地域の公共施設複合化事業でも、行政サービスセンターをはじめとする公共施設の再編を核とした地域の活性化を目指すとともに、効率的な整備と維持管理を図るため、PFI手法を採用しております。</p> <p>今日の超高齢社会や今後さらに加速化する人口減少により、一段と財政状況が厳しくなると予想される中で、将来市民にも責任が持てる持続可能な都市経営を確保するため、今後も、PPP/PFI手法を活用し、公共施設マネジメントに取り組んでいきたいと考えております。</p> |

様式3

令和3年度決算 監査委員の意見に対する回答状況

| 所 属   | 監査委員の意見   | 回答状況  |
|-------|---|---|
| 行政経営課 | <p>第2期経営改善計画の着実な実行を進め、組織の適正化や経営の効率化に努められたい。</p> | <p>平成26年8月に総務省から「第三セクター等の経営健全化等に関する指針」が示されたことから、本市においても「富山市外郭団体のあり方の見直しに関する指針」及び「富山市外郭団体の将来の方向性」を定めてまいりました。</p> <p>これらの指針及び方向性を踏まえ、平成30年度には本市の外郭団体のうち22団体において、令和元年度から令和3年度までを期間とする第1期経営改善計画を策定しました。</p> <p>さらに、令和3年度には合併等により外郭団体ではなくなった法人を除いた19団体において、令和4年度から令和6年度までを期間とする第2期経営改善計画を策定し、経営の効率化・健全化等に継続して取り組んできたところです。</p> <p>今後、第2期経営改善計画の令和4年度の評価を法人及び団体所管課とのヒアリングを踏まえたモニタリングを通じて行うところではありますが、昨今のコロナ禍がもたらした各団体への影響については、程度の大小こそあれ、特に宿泊やレクリエーション、集会機能を有している施設の利用者数を大きく減少させており、運営者である外郭団体の経営状況も悪化傾向にあることから、外郭団体に対する本市の財政支出額も増加することが見込まれます。</p> <p>今後も、引き続き、外郭団体ごとに設定した、具体的な目標と実行内容を踏まえた、計画の進捗状況についてモニタリングを行い、経営改善や組織の適正化に努めてまいりたいと考えております。</p> |